

参加案内

ハイブリッド開催についてのご案内

当学術集会は、現地会場およびWeb上にて開催するハイブリッド形式です。
プログラムと日程により、開催方法が異なります。以下ご参照ください。

【現地開催日(ライブ配信日)】

プログラム	現地会場	Web・オンライン開催ページ
メインプログラム	各プログラムを実施します	第1会場のみ Zoomでライブ配信します
一般演題(示説)	ポスター掲示・発表を実施します	PDFをオンデマンド配信します
一般演題(口演)	現地発表はありません	動画をオンデマンド配信します
ワークショップ	ワークショップを開催します	世話人の希望によりZoom等で ライブ配信をするものがあります

【1月6日(月)～ 2月9日(日) オンデマンド配信期間】

プログラム	オンライン開催ページ
メインプログラム	準備が整い次第、記録動画をオンデマンド配信します (ランチョンセミナー、市民公開講座(住民サミット)を除く)
一般演題(示説)	PDFをオンデマンド配信します
一般演題(口演)	動画をオンデマンド配信します
ワークショップ	世話人の希望により、1つのワークショップにつき動画1件を オンデマンド配信します(配信しないワークショップもあります)

※ オンデマンド配信とは

開催期間内はいつでも好きな時にご覧いただける配信方式です。

※ ライブ配信とは

定められた日時に配信する方式で、リアルタイムでのやり取りが可能です。

現地会場参加・オンライン参加 共通事項

1. 講演集

講演集はPDF発行です。印刷冊子の配布はありません。

オンライン開催ページにログインして、ダウンロードしてください。

ログイン方法等については「オンラインでのご参加について」の項をご参照ください。

講演集の印刷冊子は、別途ご購入いただけます(送料・手数料込、10%税込 2,500円)。学術集会サイトの「参加登録」ページ内、「抄録集印刷冊子購入・送付申込」のボタンからお申し込みください。

※現地会場では 1部 2,000円にて印刷冊子を販売します。

事前申込は不要ですが印刷部数が限られますので、売り切れの際は後日送付となります。

2. 名札・参加証

名札・参加証はPDF発行です。

参加登録時のConfitマイページにログインして、参加登録情報の下の「参加証ダウンロード」のボタンからダウンロードしてください。なお、名札と参加証はA4サイズに一緒に面付されています。その他の形式で参加証発行をご希望の方は、運営事務局までご相談ください。

マイページログイン <https://japhn.confite.atlas.jp/login>



3. 撮影・記録の禁止（権利侵害についてのご注意）

発表については、発表者に著作権や肖像権等の権利があります。発表者に許可なく撮影や録音をしたり、画面のスクリーンショットを撮ったりすることは権利侵害にあたりますのですべて禁止いたします。十分にご留意ください。

なお、配布資料がある場合はダウンロードが可能です。ダウンロードした資料の内容を引用・参照する場合は必ず引用・参照元を明記してください。

第1日目 1月4日(土)

第13回日本公衆衛生看護学会学術集会
会場：ウインクあいち

	2階	5階		8階
	第1会場 大ホール	第2会場 小ホール1	第3会場 小ホール2	第4会場 展示場
9:00				
10:00	10:00~10:30 開会式			9:30~12:15 1日目 ポスター掲示
11:00	10:35~11:05 会長講演 多様なパートナーとともに未来を創る 公衆衛生看護	10:35~11:05 会長講演 サテライト		
12:00	11:10~12:00 基調講演 多様な分野とのパートナーシップは 公衆衛生をどう変えていくか	11:10~12:00 基調講演 サテライト		
13:00	13:00~13:50 特別講演 Health & Happiness を追求する Well-being への新アプローチ		12:40~14:00 ワークショップ 3-1 感染症を中心とした健康危機への備え ~市町村と保健所と一緒に取組む 保健師の健康危機管理 保健活動と人材育成~ 【災害・健康危機管理委員会】	12:30~ 一般演題 示説 a 第01群 親子保健・福祉1 第05群 人材育成・キャリア支援2 第09群 健康づくり・健康増進活動1 第13群 人材育成・キャリア支援3 第17群 精神保健・福祉2
14:00	14:05~15:15 シンポジウム A 健康格差にどう向き合うか！ ~未来を創る社会環境づくり~	14:00~15:00 公衆衛生看護セミナー-A 役割を超えて自分らしく 生きることを考えてみよう！	14:20~15:40 ワークショップ 3-2 災害時、すぐに動ける保健師に なるために！経験からの継承 —全国保健師長会 災害時保健活動特別委員会	13:40~ 一般演題 示説 b 第03群 障がいをもつ人(子ども)の保健・福祉 第07群 地区組織活動・グループ支援 第11群 親子保健・福祉3 第15群 人材育成・キャリア支援5 第19群 健康づくり・健康増進活動2
15:00	15:30~17:00 シンポジウム B しなやかにつながる 地域職域連携	15:10~16:10 公衆衛生看護セミナー-B 未来を“つむぐ”人づくり ~要となる中堅期保健師の存在~		14:50~ 一般演題 示説 c 第04群 人材育成・キャリア支援1 第08群 感染症保健・福祉1 第12群 親子保健・福祉4 第16群 家族支援 第20群 地域づくり・ソーシャルキャピタル2
16:00		16:20~17:00 特別企画 性的少数者LGBTQも利用しやすい 保健サービスとは		16:00~ 一般演題 示説 d 第02群 親子保健・福祉2 第06群 精神保健・福祉1 第10群 地域づくり・ソーシャルキャピタル1 第14群 人材育成・キャリア支援4 第18群 災害支援・減災/防災1
17:00	17:10~17:40 会員集会			17:00~17:30 ポスター撤去
18:00	17:40~18:00 表彰式			17:30~18:20 2日目 ポスター掲示
19:00			18:30~20:30 懇親会	

第1日目 1月4日(土)

第13回日本公衆衛生看護学会学術集会
会場：ウインクあいち

11階

	第5会場 1101	第6会場 1102	第7会場 1103	第8会場 1104	第9会場 1107	第10会場 1108
9:00						
10:00						
11:00						
12:00						
13:00						
14:00	<p>13:40~15:00 ▶</p> <p>ワークショップ 5-1</p> <p>公衆衛生看護の未来を拓く： 会員アンケート調査結果に基づく実践的広報活動の構築 【広報委員会】</p>	<p>13:50~15:10</p> <p>ワークショップ 6-1</p> <p>児童虐待対策に携わる多職種間での保健師の役割 ~多職種で構成される要保護児童対策地域協議会から~</p>	<p>14:00~15:20</p> <p>ワークショップ 7-1</p> <p>統括保健師に求められる専門的・行政的管理能力の教育プログラムの検討</p>	<p>13:40~15:00</p> <p>ワークショップ 8-1</p> <p>「水俣病に学ぶ公衆衛生看護の役割と責任」第2回</p>	<p>13:50~15:10</p> <p>ワークショップ 9-1</p> <p>アディクションがある生活困窮者・生活保護受給者の健康と生活一障害がありながら地域で生活する人々の支援を通して~</p>	<p>14:00~15:20 ▶</p> <p>ワークショップ 10-1</p> <p>保健活動のモヤモヤと向き合う ~ネガティブ・ケイパビリティとエフェクチュエーションでVUCA時代を生き抜く力を身につけよう~</p>
15:00	<p>15:20~16:40 ▶</p> <p>ワークショップ 5-2</p> <p>公衆衛生看護におけるエビデンスに基づく事業化/施策化実践モデルの開発と普及</p>	<p>15:30~16:50 ▶</p> <p>ワークショップ 6-2</p> <p>動き出した「子ども家庭センター」における母子保健と児童福祉の一体的支援を考える</p>	<p>15:40~17:00</p> <p>ワークショップ 7-2</p> <p>拡げよう！協働の可能性 ~知っていますか？多職種の取り組み~</p>	<p>15:20~16:40</p> <p>ワークショップ 8-2</p> <p>市町村における「保健事業評価」を紐解く</p>	<p>15:30~16:50</p> <p>ワークショップ 9-2</p> <p>不衛生な環境(いわゆる、ごみ屋敷)で生活するセルフ・ネグレクトの人への支援 -生命のリスクが高いセルフ・ネグレクトの人への保健師の支援に焦点をあてて-</p>	<p>15:40~17:00 ▶</p> <p>ワークショップ 10-2</p> <p>院生倶楽部 ~保健師を目指す大学院生の交流を深めよう!~</p>
16:00						
17:00						
18:00	<p>▶ ハイブリッド型ワークショップ</p> <p>現地会場で開催している様子を、Zoom等で世話人自身がライブ配信します。</p>					
19:00						

第2日目 1月5日(日)

第13回日本公衆衛生看護学会学術集会
会場：ウインクあいち

	2階	5階		8階
	第1会場 大ホール	第2会場 小ホール1	第3会場 小ホール2	第4会場 展示場
8:30				8:30~9:15 ポスター掲示
9:00	9:00~10:30 シンポジウムC 大規模災害時に 多様なパートナーで協働する ~当事者を中心に避難生活を いかに支えるか~	9:00~10:20 シンポジウムF 健康格差にどう向き合うかII ~誰も取り残さない 支援をめざして~	9:10~10:10 公衆衛生看護セミナーD 医療現場における性感染症のリアル ~公衆衛生看護の活動現場でプレコンセプション ケアの視点から性感染症をどう伝えるか!~	9:30~ 一般演題 示説 e 第21群 親子保健・福祉5 第25群 成人保健・福祉1 第29群 高齢者保健・福祉2 第33群 人材育成・キャリア支援8 第37群 精神保健・福祉3
10:00				
11:00	10:50~12:20 シンポジウムD 災害発生時に迅速に 対応するための仕掛けづくり ~組織縦断・横断的な 働きかけと人材育成~	10:40~12:10 シンポジウムG 誰一人取り残さない親子支援 ~出生直後から始まる 医療的ケア児支援~	10:40~11:40 公衆衛生看護セミナーE 明日から使える「やさしい日本語」講座 ~外国人の健康相談に活用するために~	10:50~ 一般演題 示説 f 第23群 人材育成・キャリア支援6 第27群 高齢者保健・福祉1 第31群 公衆衛生看護管理 第35群 成人保健・福祉2 第39群 高齢者保健・福祉3
12:00				
13:00		12:30~13:20 ランチョンセミナー1 共催：一般社団法人 日本セルフケア推進協議会	12:20~13:10 ランチョンセミナー2 共催：大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業部	
14:00	13:20~14:40 公衆衛生看護セミナーC 親子支援の政策の変化と 公衆衛生看護の役割	13:30~15:00 シンポジウムH “にも包括”の構築推進と 地域保健への期待 ~精神保健と精神福祉の違いを 理解し、協働するために~	13:30~15:30 市民公開講座 住民サミット(交流会) in 愛知	13:30~ 一般演題 示説 g 第24群 人材育成・キャリア支援7 第28群 国際保健 第32群 災害支援・減災/防災2 第36群 健康づくり・健康増進活動3 第40群 感染症保健・福祉3
15:00	15:00~16:20 シンポジウムE 若者の生きづらさに伴走する 保健師活動の可能性	15:10~16:20 パネルディスカッション 未来を“つむぐ”人づくり ~プラチナ保健師と進める 公衆衛生看護活動~		14:40~ 一般演題 示説 h 第22群 親子保健・福祉6 第26群 産業保健 第30群 感染症保健・福祉2 第34群 災害支援・減災/防災3 第38群 地域づくり・ソーシャルキャピタル3
16:00				15:40~16:10 ポスター撤去
17:00	16:30~17:00 閉会式			
18:00				

第2日目 1月5日(日)

第13回日本公衆衛生看護学会学術集会
会場：ウインクあいち

11階

	第5会場 1101	第6会場 1102	第7会場 1103	第8会場 1104	第9会場 1107	第10会場 1108
8:30						
9:00	9:00~10:20 ワークショップ 5-3 倫理的課題を含む事例への看護展開 ~特定妊婦の支援に焦点をあてて~	9:10~10:30 ▶ ワークショップ 6-3 公衆衛生看護活動の強力なパートナーとしての「映画」たち	9:20~10:40 ワークショップ 7-3 デジタルネイティブ世代の子育てと保健指導を考える ~公衆衛生看護の視点から見るスマホの影響~	9:00~10:20 ワークショップ 8-3 未来を“つむぐ”人づくり -要となる中堅期保健師の研修会の取り組みを語り合おう-	9:10~10:30 ワークショップ 9-3 個別課題から地域課題を思考する ~地域課題発見型カンファレンスを通して~	9:20~10:40 ▶ ワークショップ 10-3 大学院を修了した保健師の本音トーク ~保健師を取り巻く修士課程と修了後の保健師のキャリア形成のリアル~
10:00						
11:00	10:40~12:00 ▶ ワークショップ 5-4 公衆衛生看護の認定専門家 ~なろう! 語ろう! 繋がる!~ 【認証制度委員会】	10:50~12:10 ▶ ワークショップ 6-4 集まろう、つながろう、話そう 今日から活かせる教育実践のあれこれ ~学生とともに育ちあう教育~	11:00~12:20 ワークショップ 7-4 多様な背景を持つ新任期保健師の人材育成について語ろう、分かり合おう、育ち合おう!	10:40~12:00 ワークショップ 8-4 多様なキャリアを有する新任期保健師への教育方法 -コミュニケーション力の底上げを目指して- 【教育委員会】	10:50~12:10 ワークショップ 9-4 VUCA時代の公衆衛生看護 -対話からはじまる地域づくり-	11:00~12:20 ▶ ワークショップ 10-4 若葉保健師からのメッセージ ~語る門に“縁”来る in 愛知~
12:00	12:10~13:10 拡大編集委員会					
13:00						
14:00	13:25~14:45 ワークショップ 5-5 実践モデルを使って保健師活動を見る・魅せる	13:20~14:40 ▶ ワークショップ 6-5 全ての経験を活かしたキャリア発達 -2040、その先も見据えて	13:15~14:35 ワークショップ 7-5 時代が求める!保健師記録の仕組みづくり! ~保健師記録の改善を模索する自治体の取り組み~	13:25~14:45 ワークショップ 8-5 統括保健師等の役割発揮を促すネットワークづくり	13:15~14:35 ワークショップ 9-5 保健師としての自分らしい働き方 ~まず一歩踏み出して見つけた、兼業での新しいキャリア~	13:20~14:40 ワークショップ 10-5 初めての研究倫理審査、来年は発表してみよう! 【倫理委員会】
15:00	15:00~16:20 ▶ ワークショップ 5-6 妊産婦に対する家庭訪問に関するガイドラインの作成経過の報告 【実践ガイドライン委員会】	14:55~16:15 ワークショップ 6-6 変わりゆく保健師の役割と変わらないコアについて考える ~『多職種』『連携』をキーワードに~	14:50~16:10 ワークショップ 7-6 統括保健師によるICTを活用した根拠に基づく人材育成とマネジメントの実際	15:00~16:20 ワークショップ 8-6 -2kg、-2cmが達成できる特定保健指導について語りあおう!! アウトカム評価の導入1年目の振り返りと今後に向けて	14:50~16:10 ワークショップ 9-6 つながろう!地域包括支援センター保健師 -地域ぐるみの自立支援の推進に向けて-	14:55~16:15 ワークショップ 10-6 グラフィックレコーディングを活用した事例検討会「グラレコ事例検討会」体験会 ~事例の見える化から生まれる安心の議論の場を体感しよう~
16:00						
17:00	▶ ハイブリッド型ワークショップ 現地会場で開催している様子を、Zoom等で世話人自身がライブ配信します。					
18:00						

現地会場へのご参加について

1. 会場へのアクセスと会場配置図

ウインクあいち(愛知県産業労働センター)

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

<https://www.winc-aichi.jp/access/>



会場周辺地図 最寄駅:名古屋駅 (JR・名鉄・近鉄・地下鉄)

図は会場ホームページより



・JR名古屋駅桜通口から ミッドランドスクエア方面 徒歩5分

・ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分

※ ウインクあちは名古屋駅と地下でつながっています。名駅地下街サンロードからミッドランドスクエア、マルケイ観光ビル、名古屋クロスコートタワーを經由し徒歩8分です。

交通アクセス



東海道新幹線をご利用の場合

- ・東京から 約97分
- ・新大阪から 約51分

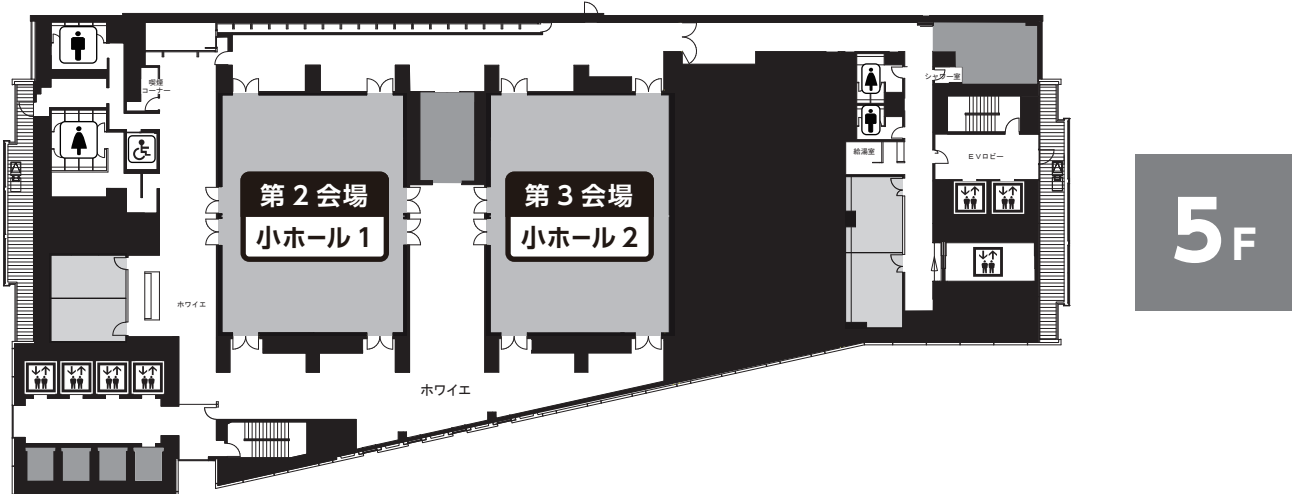
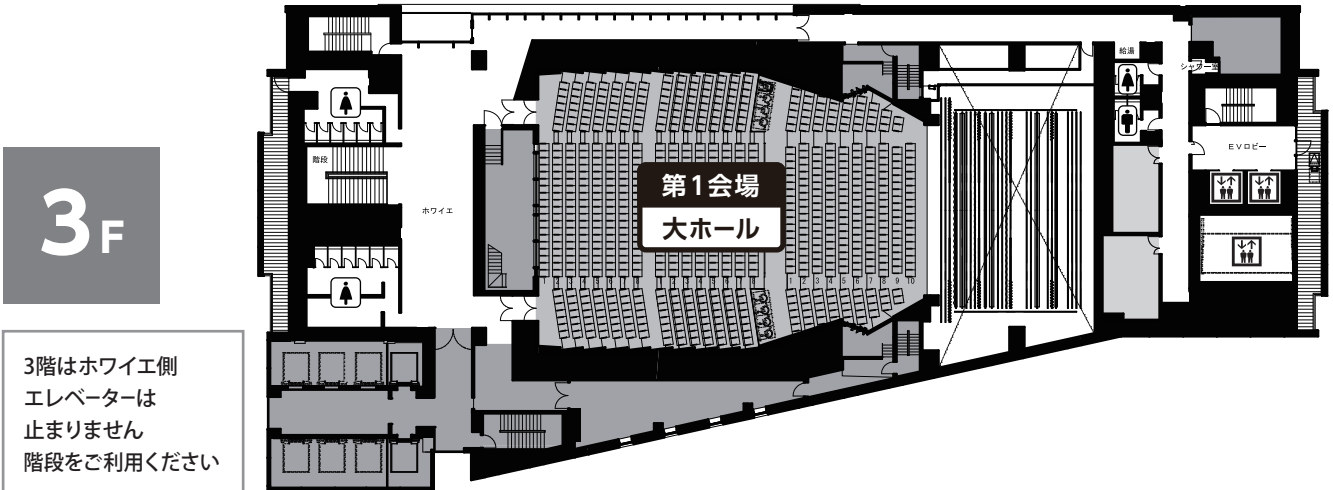
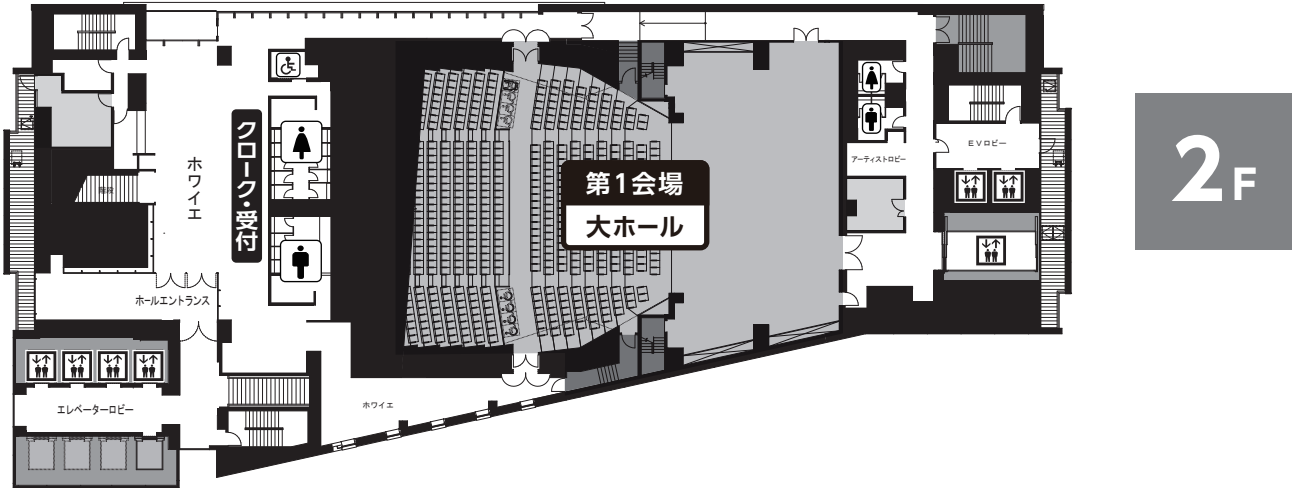


飛行機をご利用の場合

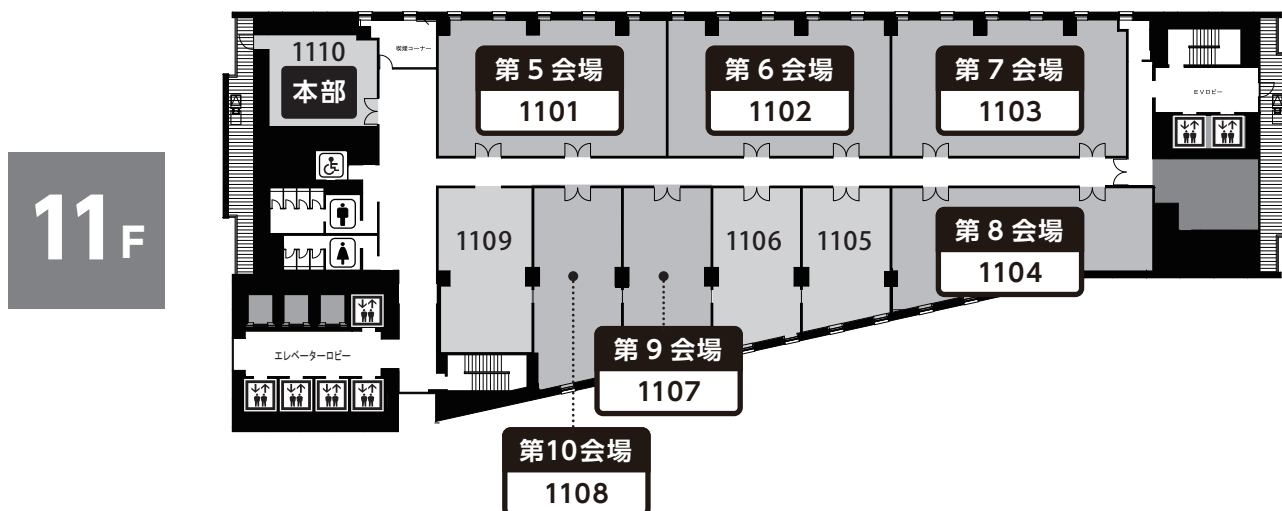
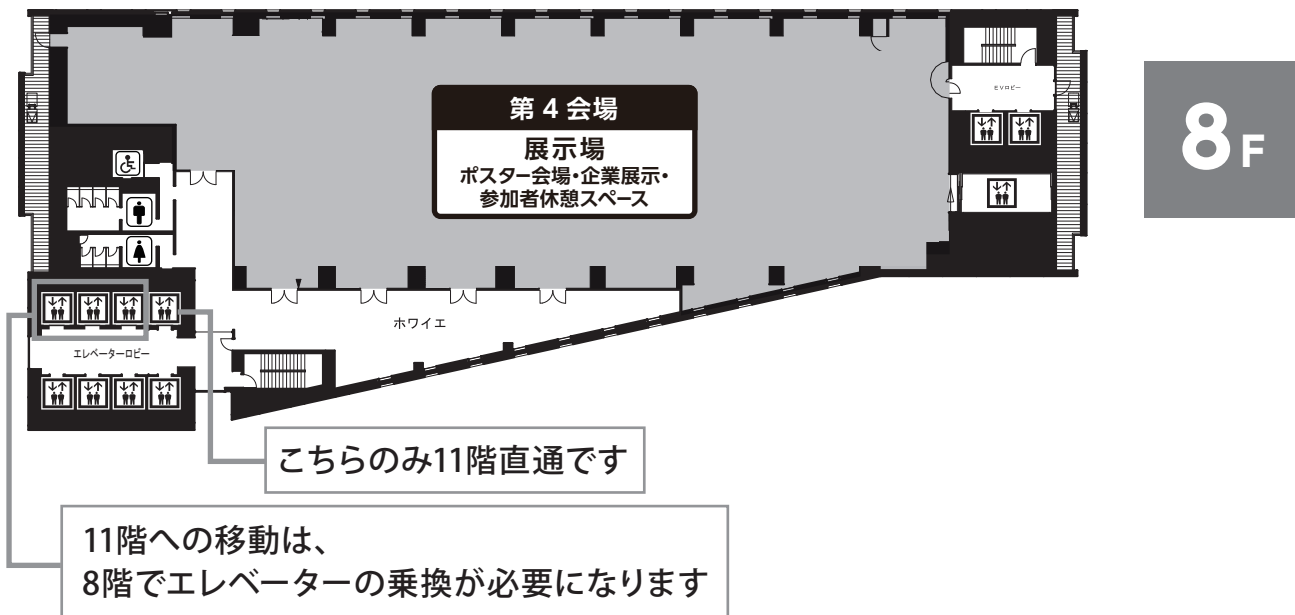
- 中部国際空港(セントレア)から
- 名鉄空港線特急利用 約30分

*所要時間には、乗り換え・待ち時間を含みません。また、時間帯により多少異なります。

会場配置図 (2・3・5F)



会場配置図 (8・11F)



2. 受付場所と受付時間

場所：ウインクあいち(愛知県産業労働センター) 2階ホワイエ
時間：1月4日(土) 9:20~16:00
1月5日(日) 8:30~14:00

3. 受付方法

【事前申込をされた方へ】

受付は不要です。

Confitマイページ(<https://japhn.confite.atlas.jp/login>)でダウンロードできる参加証(名札)をご自身で印刷してご持参ください。

会場に名札ケースを用意しています。ケース内に名札を入れてご着用ください。

※カラー印刷が難しい方、当日お忘れの方は総合受付にお申し出ください。

その際、参加証のPDF画面をスマートフォン等でご提示いただけますとスムーズです。

【当日申込をされる方へ】

できるだけ <https://japhn.confite.atlas.jp/login> から参加登録をしていただき、オンライン上でカード決済をお願いします。

決済後に表示される「参加証ダウンロード」のボタンから、名札・参加証がダウンロードできますので、受付にご提示ください。名札と名札ケースをお渡しします。

名札に必要事項を記入し、名札ケースに入れてご着用ください。

上記が難しい場合は総合受付にお申し出ください。窓口で受付対応をさせていただきます。なお、会場でのお支払い方法は、現金のほか、クレジットカード、各種電子決済も可能とする予定です。

4. クローク

2階大ホールホワイエにクロークを設置いたします。貴重品はお預かりできません。

時間：1月4日(土) 9:20~18:20

1月5日(日) 8:30~17:15

懇親会へご参加の方へ

お荷物を預けられる際に、懇親会へ参加とお伝えください。

5. 飲食について

1) ランチョンセミナー

- ・ 1月5日(日)、第2会場・第3会場にてお弁当付きのランチョンセミナーを開催します。
- ・ セミナーはチケット制です。チケットは開催日の受付開始時間(8:30)より、5階ホワイエにて配布します。
- ・ 配布は先着順とし、チケットがなくなり次第配布を終了します。
- ・ チケットは名札をお持ちの方にお配りしますので、名札をご着用ください。
- ・ お渡しできるチケットは1人1枚です。複数の方の分をお渡しすることはできません。
- ・ チケットはプログラム開始3分後に無効となります。できるだけ開始時間までに入室してください。
- ・ キャンセル待ちをされる場合は、残席がある場合に限りプログラム開始3分後から入室可能となります。

2) 飲食等の提供について

- ・ 第4会場(8階展示場)にて、東洋羽毛東海販売株式会社による無料のコーヒーサービスがあります。
- ・ 8階、11階には飲料の自動販売機があります。
- ・ 1階にはコンビニエンスストア、建物地下及び近隣には飲食店があります。

3) 飲食可能な会場について

- ・ 第4会場(8階展示場)に休憩スペースを用意しています。
- ・ 大ホールは飲食禁止です。
飲食が可能な会場については受付及び各会場にて表示いたします。
ただし、においの強いものや汁気の多いものはお控えください。
- ・ ワークショップなどで会話がある場面での飲食はお控えください。
- ・ ご利用の後は保清にご協力をお願いいたします。

6. 企業展示

第4会場(8階展示場)には企業展示ブースがあります。ぜひお立ち寄りください。
出展企業・団体は協賛一覧でご確認ください。

7. 会場内のインターネット接続

会場の無線LAN(Wi-Fi)が利用できます(初期設定では承認操作が必要です)。
ただし、接続速度や安定性は保証できませんこと、ご了承ください。

8. 注意事項

<会場利用について>

- ・ 会場内は禁煙です。
- ・ 会場内では携帯電話の電源を切るか、マナーモードにしてください。
- ・ 11階への移動の際は、8階でエレベーターを乗り換える必要があります。
- ・ エレベーターが混み合う可能性がありますので、可能な範囲で階段もご利用ください。

<権利保護>

- ・ 講演・発表内容の撮影・録音を行うことは権利侵害となりますため、固く禁止いたします。撮影・録音等を行っていることが明らかとなった場合には、それ以降の学術集会への参加をお断りいたします。報道・記録関係者(腕章や取材者証着用者)に限り、写真撮影・録画・録音を許可します。取材をご希望の場合は総合受付にお申し出ください。

<ご参加にあたって>

- ・ 感染予防にご留意いただき、体調不良の際はオンライン参加とする、またはお早めにご帰宅いただくなど、自己管理をお願いいたします。
- ・ ワークショップ参加の際はマナーを守ってご参加ください。意見交換の際は企画趣旨にそって意見交換を行い、意図的に何かを宣伝したり、当該ワークショップの趣旨と無関係な内容を発言したりすることは控えてください。

<開催中止について>

- ・ 感染症の流行や災害等により、学術集会の自粛が必要な場合、速やかに現地会場での学術集会の中止を決定し、オンライン開催のみに切り替えます。この場合、学術集会ホームページに緊急掲示するとともに、会場の入口等に掲示します。

オンラインでのご参加について

1. オンライン開催ページ



第13回 日本公衆衛生看護学会学術集会 オンライン開催ページ
<https://japhn13.online.yupia.net/>

ログイン可能期間：2月9日(日)まで

- ・ オンライン開催ページに、ライブ配信のURLやオンデマンド配信の動画および発表ファイルを掲載します。
- ・ 講演集も、上記にログインしてダウンロードしてください。
- ・ 現地開催当日は、第1会場のプログラムをライブ配信します。
- ・ 会場開催の記録動画やワークショップの事後配信動画(ワークショップによりある場合とない場合があります)は、開催後1週間～10日のうちに掲載予定です。掲載後、メールおよびホームページでお知らせいたしますので、少々お待ちください。
- ・ オンライン開催ページはGoogle Chrome, Microsoft Edgeの最新版で動作確認をしています。スマートフォンでもご覧いただけます。なお、Internet Explorerでは正しい動作が保証できません。
- ・ オンライン開催ページは12月25日プレオープンする予定です。プレオープンしましたらメールでご連絡しますので、現地開催・ライブ配信の前にログインをお試しください。
- ・ 操作せずに6時間が経過するとログアウト状態になります。お手数ですが、再度ログインをお願いいたします。

2. ログイン情報

- ・ オンライン開催ページにログインするためには、IDとパスワードが必要です。
- ・ IDとパスワードは入金確認後、「ログイン情報のお知らせ(第13回日本公衆衛生看護学会学術集会)」という件名のメールでご連絡します。12月23日までに入金確認ができた方には12月25日に、それ以降の方には3営業日以内に順次ご連絡します。
- ・ IDとパスワードはご本人専用です。複数名でのご利用は避けてください。視聴する方は全員参加登録及びお支払いの上、個別にログインをお願いいたします。
- ・ 同じPCから別の方が参加される場合は、一度ログアウトをして頂き、改めてご自身のIDとパスワードでログインしてください。
- ・ ログインの際は、参加にあたっての留意事項についてご確認いただき、遵守する旨のチェックを入れてログインしてください。

3. ライブ配信（1月4日、5日）ご視聴の方へ

- ・ 現地開催日にはZoomでのライブ配信を行います。第1会場はZoomウェビナーを利用します。ワークショップについては世話人の設定によります。
- ・ ライブ配信のURLは、オンライン開催ページの「ライブ配信」のページに掲載します。
- ・ ウェビナーではご自身のビデオやマイクをオンにすることはできません。
- ・ ミーティングではご自身のビデオやマイクをオンにして、双方向のやり取りをすることができます。ワークショップの意見交換やグループワーク等の際は、世話人の指示に従ってください。

【Zoom利用についてのお願い】

- ・ Zoomは必ず最新版に更新してください。
<https://zoom.us/download>
- ・ Zoomアプリケーションをインストールしてご利用いただくことをおすすめします。ブラウザで利用することもできますが、映像や音声がスムーズに送受信できない場合があったり、一部の機能が利用できなくなりますことをご了承ください。
- ・ Zoom利用にご不安がある場合は以下の手引きをご参照ください。
接続テストができるリンク先も文書の最後に記載しています。

<Zoom参加の手引き> ※手引き作成時から機能が更新されている場合があります
スマホ版 https://www.yupia.net/tips/ZOOM_forMobile.pdf
PC版 https://www.yupia.net/tips/ZOOM_forPC.pdf

4. オンデマンド配信へのリアクション

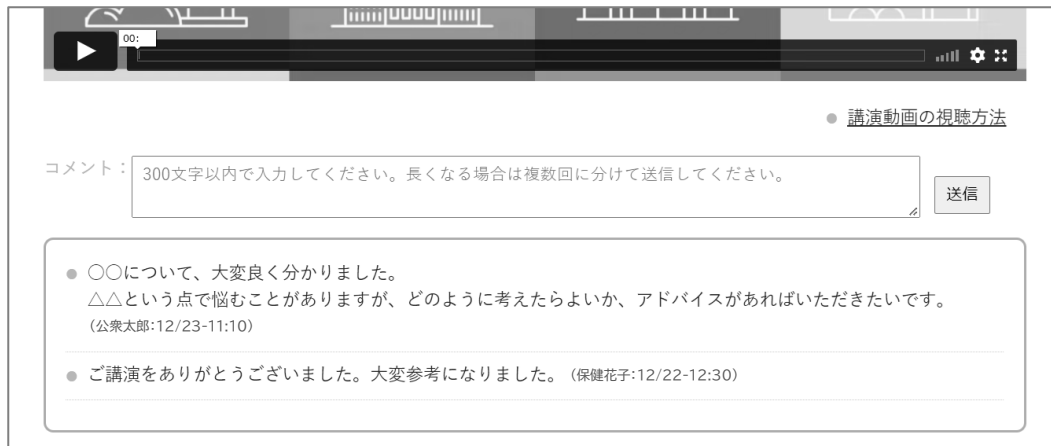
- ・ 各プログラムのページには、コメント欄や質問・感想掲示板を設置しており、一般演題では「拍手」を押すことができます。ぜひ積極的にご活用ください。
- ・ コメント欄や質問・感想掲示板への投稿内容について、事務局が不適切と判断した内容については削除させていただく場合がありますのでご了承ください。不適切な書き込みを発見した方は、速やかにお知らせください。

1)メインプログラム

各プログラムにコメント欄を設置しています。

投稿すると、ご自身の氏名と投稿時刻が自動的に表示され、公開されます。

質問の書き込みも可能ですが、基本的には回答できませんことをご了承ください。



2)一般演題

演題毎に「質問・感想」「拍手」のボタンを用意しています。ブラウザによっては正しく動作しませんので、推奨ブラウザ(Google Chrome, Microsoft Edge)をご利用ください。



(1)質問・感想

クリックすると該当演題の掲示板が開き、質問・感想を書き込むことができます。

投稿すると、ご自身の氏名と投稿時刻が自動的に表示され、公開されます。発表者からの返信に対してさらに返信を書き込むことも可能です。

(質問・感想ボタンをクリックした際の画面表示例)



質問・感想の書き込みがある演題では、質問・感想ボタン上に丸印が表示されます。
投稿履歴は各自の「メッセージボックス」(後述)のページで確認できます。

発表者が回答する時間が必要ですので、ご質問はできるだけオンライン開催期間終了の5日前までをお願いします。なお、回答がない場合もありますことをご了承ください。

投稿内容は全ての参加者が閲覧できます。個人情報や公開不可の内容は記載しないようご注意ください。

(2)拍手

手のマークが拍手ボタンです。何度でも押すことができます。

押すと音が鳴ります。ページ内に拍手音のオン・オフの切り替えボタンがあります。

「拍手」は匿名であり、誰が押したかはわかりません。

5. メッセージボックス

- ・ オンライン開催ページの中には「メッセージボックス」という名前のページがあります。
- ・ このページでは一般演題の掲示板においてやりとりされた質問・感想の履歴を表示します。表示内容は、ログインした方に個別の内容となります。
- ・ 質問・感想があった場合、投稿者・発表者にメールが送信されます。メール不要の場合はメールを受け取らない旨のチェックボックスにチェックを入れてください。

6. 注意時事項

講演・発表内容のスクリーンショットを撮ることや、撮影・録音を行うことは権利侵害となりますため、固く禁止いたします。スクリーンショットの撮影、その他撮影・録音等を行っていることが明らかとなった場合には、それ以降の学術集会への参加をお断りいたします。

一般演題発表者の方へ

口演発表は、「オンライン開催ページ」上で音声入り動画ファイルをオンデマンド配信します。現地での発表はありません。

示説発表は、「オンライン開催ページ」上でPDFファイルをオンデマンド配信します。また、現地では、ポスターを掲示して発表・質疑応答を実施していただきます。

準備やオンライン開催ページ上での対応に関する詳細は、学術集会ホームページ「発表者・世話人の方へ」のページをご参照ください。

示説 現地発表について

- ・ 発表者受付はありません。8階の該当の演題番号のパネルにポスターを掲示してください。（ポスタープリントサービスをご利用の場合はスタッフが掲示します。）
- ・ 左上に20cm×20cmで演題番号を掲示します。演題番号は隠さないでください。（演題番号の裏にポスターを差し込んでも、演題番号より下の位置から掲示しても結構です。また、ご自身のポスターに演題番号が表示されている場合は、そのまま掲示していただいても構いません。）
- ・ 発表セッションの開始5分前までには、ご自身のポスター前でご準備ください。必要時は、セッション開始前に座長と打ち合わせをお願いします。
- ・ 1演題あたりの発表時間は10分間（発表7分、質疑3分）です。時間内で発表が完了するようにご協力をお願いいたします。当日はスタッフが1分前、終了時間にお声掛けいたします。
- ・ 座長が指し棒をお渡しします。ご不要の場合は座長へお戻しく下さい。
- ・ 急遽欠席の方がいらした場合は、発表順を詰めてご発表いただきます。
- ・ 掲示・撤去は以下に指定する時間内をお願いいたします。指定する撤去時間内に撤去されていないポスターについては、事務局で処分させていただきます。ポスタープリントサービスをご利用の場合は持ち帰り用の箱を足元にご用意しますので、ご利用ください。

<ポスター掲示・撤去時間>

演題群	掲示時間	撤去時間
1日目発表者（第20群まで）	土曜 9:30～12:15	土曜 17:00～17:30
2日目発表者（第21群以降）	土曜 17:30～18:20 日曜 8:30～ 9:15	日曜 15:40～16:10

一般演題示説 座長の方へ

- ・ 担当される演題群のセッション開始15分前までに、8階ポスター会場の受付にお声掛けください。座長用名札をお渡ししますので、ご着用をお願いいたします。
- ・ 演題群開始10分前までに該当演題のパネル前にてご準備ください。スタッフから指し棒をお渡ししますので、各発表者へのお渡し・受け取りをお願いします。指し棒を利用しない発表者からは引き取ってください。
- ・ 発表は1演題につき10分間(発表7分、質疑3分)です。スタッフがタイムキープを行い、1分前と終了時間にお知らせします。
- ・ 欠席の演題がある場合は、そのまま時間を詰めて次の演題に進んでください。
- ・ 終了後はスタッフに指し棒・座長用名札をお渡しください。
- ・ セッション時間内に演題群の発表が終了するよう、ご協力のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

ワークショップ世話人の方へ

<開始まで>

- ・ ワークショップの受付はありません。指定された時間に会場(5階あるいは11階)に直接お入りください。
- ・ 会場の準備は全て世話人の方が行ってください。会場には、前のプログラム終了後にご入場をお願いします。
- ・ 話題提供者等、当該ワークショップに話題提供のためだけに参加する方がいらっしゃる場合は、事前に運営事務局へご連絡ください。当日、ワークショップ会場責任者より話題提供者用の名札をお渡しします。受付に話題提供者がいらしても対応できませんので、世話人が待ち合わせ場所や時間を設定するなどして話題提供者用の名札を渡してください。ワークショップ終了後は名札の返却をお願いします。
- ・ 事前の打ち合わせが必要な場合、専用のお部屋をご用意できません。休憩スペースや近隣の飲食店等を適宜ご利用ください。

<会場設備について>

- ・ ハイブリッド開催を行う会場は、ライブ配信のためのインターネット接続・音響設定をしています。それ以外の会場ではライブ配信用のご用意はありません。
- ・ 会場の無線LANは上記以外の会場でも適宜利用できます。ただし接続速度や安定性は保証できませんこと、ご了承ください。
- ・ 第3会場は前方のみスクール形式(机あり)・後方はシアター形式(椅子のみ)です。会場外入口に受付用の机を出すことができます。掲示スタンド等のご用意はありません。机に貼るなどしてください。マイクは有線2本、無線2本が利用できます。
- ・ 第5～10会場はすべてスクール形式(机あり)です。通路が非常に狭いため、会場外での受付はできません。掲示スタンドも利用できませんが、掲示物を扉にマグネットで貼り付けることができます。
- ・ 第5～8会場で利用できるマイクは、有線2本、無線2本です。
- ・ 第9、10会場で利用できるマイクは、無線2本です。
- ・ 演者席にWindowsPCを1台をご用意します。HDMI接続で会場のプロジェクター・スクリーンが使用できます。また、ホワイトボードを1台用意します。
それ以外の機器が必要な場合は原則として世話人でご準備をお願いいたします。

<運営・片づけ>

- ・ 運営・進行・片付け(現状復帰)はすべて世話人が行ってください。時間内に片づけまで終了し、終了時刻までに退出してください。終了後の休憩時間には次のプログラムの方が準備できるよう、ご協力をお願いいたします。

<当日にライブ配信を行う場合>

- ・ Zoom等、ライブ配信で利用するオンラインミーティングの参加用URLは世話人がご自身で設定の上、12月16日(月)までに運営事務局 japhn13@yupia.net にご連絡ください。
- ・ PCのご用意は1台のみです。ホストとして、または視聴確認用としてPCが必要な場合は別途ご用意ください。
- ・ ライブ配信方法については、会場参加者とオンライン参加者の両者にスライドが見えるようにご配慮をお願いします。大学や施設等にて、事前に画面共有および映写のリハーサルをされることをお勧めします。
- ・ ライブ配信にあたっての参考資料は別途ご連絡します。

<事後オンデマンド配信を行う場合>

- ・ ご希望に応じて動画ファイルを1件のみ事後オンデマンド配信することができます。1月15日(水)までに運営事務局 japhn13@yupia.net にご提出ください。確認できたものから順次掲載いたします。
- ・ 提出の際は、動画そのものの添付は控えてください。クラウドサービスやギガファイル便などのストレージサービスにアップロードしていただき、ダウンロードできるURLをお知らせください。

<その他>

- ・ 一般演題と異なり、ワークショップのオンデマンド配信のページには質問掲示板や拍手などはございません。